



フェアトレード委員会 (委員数 17名/担当：武田常務理事)

◆ 活動方針：

主として不正競争防止法および独禁法に関し、実務上重要な情報を収集・分析し、会員企業に提供する。必要に応じて関係当局に意見具申する。

● 第1小委員会 11名

営業秘密・データ保護法制、企業での保護管理活用に関する調査・研究

WG1 営業秘密の管理体制・漏洩防止に関する調査・研究

WG2 データ保護法制・データ利活用に向けた企業実務に関する調査・研究

● 第2小委員会 6名

知的財産権の権利行使に対する抗弁・反訴としての独禁法に基づく主張に関する調査・研究

● その他活動： 研修会 (A入門コース・C10コース) 講師担当

◆ テーマ名 (第1小委員会 WG1)

営業秘密の管理体制・漏洩防止に関する調査・研究





フェアトレード委員会 (委員数 17名/担当: 武田常務理事)

◆ **狙い** 営業秘密漏洩や流出を未然に防止するための管理体制について調査・研究を行う。事業の展開に際し、どのような管理体制が考えられるかについて判例や事例研究、専門家との意見交換などを通して探っていく。

◆ **内容の概略** ①不競法第2条7号「(事業者より)示された」情報の要件について実務上の論点を検討、②IT技術を活用した情報漏洩対策(特に防止・抑制)について調査。

◆ **アウトプット&スケジュール**

①は論考にて発表予定 (2019年3月目標)

◆ **テーマ名 (第1小委員会 WG2)**

データ利活用・保護法制に関する調査・研究

◆ **狙い** データ保護法制や企業実務を調査・研究し、法制度や実際の運用等を踏まえた適切なデータ保護・活用に関する実務上の留意点等を検討する。

◆ **内容の概略** 改正不正競争防止法(限定提供データ)を踏まえたデータ利活用に関する企業実務について検討する。改正法を前提に企業におけるデータ管理の在り方やデータ提供時の留意点等を考察する他、専門家との意見交換や限定提供デ





フェアトレード委員会（委員数 17名／担当：武田常務理事）

一タによる保護が期待される事例をとりあげた検討や営業秘密との比較検討も行う。

◆ アウトプット&スケジュール

論考にて発表予定（2020年3月目標）

◆ テーマ名（第2小委員会）

知的財産の権利行使への抗弁・反訴としての独禁法上の主張に関する調査研究を行う。

◆ **狙い** 特許権者による権利行使に対して、独禁法上の主張で対抗する有用性について調査・研究し、実務に資する情報提供を行う。

◆ 内容の概略

主な研究対象としては、近時多い標準必須特許権者による権利行使に対して独禁法上の主張で対抗する海外判例の調査研究の他、米国独禁法にはない切り口（優越的地位の濫用等）を有する日本の独禁法上の主張での対抗について調査・研究する。

◆ アウトプット&スケジュール

論考にて発表予定（2020年3月目標）

